

なかいべつ 農協だより



第122号

昭和60年2月

発行 中標津町農業協同組合
編集 営 農 部
印刷 アート印刷株式会社



2



23日、交通安全 講習会開催される!!

交通安全は職場から



表 事故発生件数と致死率

警察署管内	58		59	
	発生件数	致死率	発生件数	致死率
鉏路	724	3.7	540	1.5
根室	147	0.7	94	3.2
帯広	841	3.2	703	3.7
中標津	143	7.7	98	17.3
全道		3.4		3.7

一月二十三日、農協大会議室にて、交通安全講習会が開催された。

講師には中標津警察署の遊佐交通係長を招き、交通事故の現状や運転マナーなどについてお話しを伺った。

昨年も北海道は交通事故死全国一となったが、中標津警察署管内においても発生件数は減少しているが、死者は増加している話があった。

また、管内の事故の特徴はつ

ぎのとおりとなっている。

一、発生時間帯 午前八時から午後四時の間に多い。(他管内は早朝、夜間が多い)

二、違反別 安全運転義務違反が四割と最も多い。

三、天気別 快晴時に発生することが多い。

などとなっている。

さらに事故を起した原因には酒酔い・スピードの出し過ぎ・信号無視などがあるが、事故を起す原因には、慣れ・油断・横

着などとなっている。事故にならないまでも、このような原因がもとで、冷汗をかいた人は多いはず。気を引き締めて運転しましょう。

最後に職場を代表して三浦参事より、交通安全の認識を深め、交通安全宣言を宣誓し、二時間に及ぶ講習会を終りました。

統計では、五件の発生により一件は必ず死者が出るという異常な事態となっています。

つきに事故による致死率を見ると、表のようになっていきます。管内は事故によって死亡する割合が最も高く、五十九年の

交通安全宣言

私たちは、激増する車社会の現況のもとで、尊い生命と奪い、平和な家庭を破壊する悲惨な交通事故の絶滅を誓い、職場の一人ひとりが交通安全の認識を深め、強い決意と意欲をもって、交通事故は絶対に起こさない、事故に遭わない、避けないをモットーに私たちの職場、及び町からの交通事故撲滅を期して、交通安全運転五則を守り、「シートベルトの着用」を励行します。

右職場宣言し、実践することを誓います。

昭和六十年一月二十三日

標津郡中標津町東七条南二丁目香地

中標津町農協同組合

組合長理事 児玉光彦

中標津警察署長殿

配合飼料価格改定とその背景

一、配合飼料価格改定実施時期
昭和六十一年一月一日から昭和六十一年六月末日出荷分までとする。(なお、飼料原料・外国為替情勢に著しい変動があった場合は期中改定もありうる)

二、改定額

(1) 全国全畜種平均

当り三、二〇〇円値下げ

(2) 畜種別改定額

乳牛用平均

当り三、七〇〇円値下げ

育成用(若牛幼牛)平均

当り三、二五〇円値下げ

肉牛用

当り三、二〇〇円値下げ

牛人工乳

ミルクフードA 据置

三、価格改定の理由

価格改定の主な要因は、飼料穀物では米国における現物補償付減反制度(P-I-R)による生産調整が撤廃され、作付面積が増加したこと、ならびに生産・収穫が順調に進捗したことを背景としてシカゴ定期相場は安定的

な推移となっている。

米国产大豆は、ほぼ平年並みの生産量が確保されたことに加え、米国における輸出不振と国内搾油需要減によって弱含みの価格推移となっているわが国の大豆相価格についても、国内需給緩和の影響で今夏以降安値推移している。魚粉価格については、道東イワシ漁の豊漁により弱含み展開となっている。しかし今後の三陸・銚子沖の漁獲の動向によっては騰勢に転じることも懸念される。

脱脂粉乳は、ECにおける過剩在庫が解消されつつあることを反映して強含みの相場で推移している。

外国為替相場は米国の金利軟化傾向にあるものの、依然として円安ドル高基調が継続しており、当面ドル堅調推移と見込まれる。更に今後の米国内閣経済政策の動向に大きく影響されること

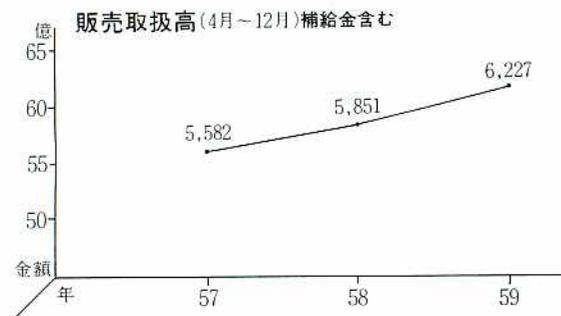
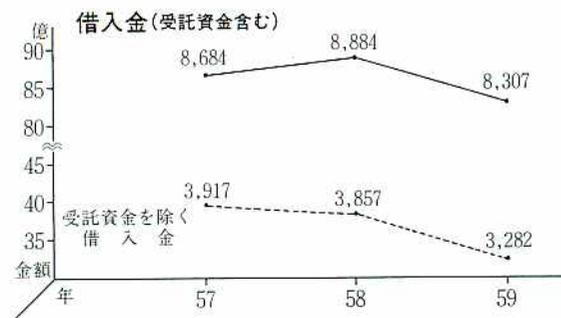
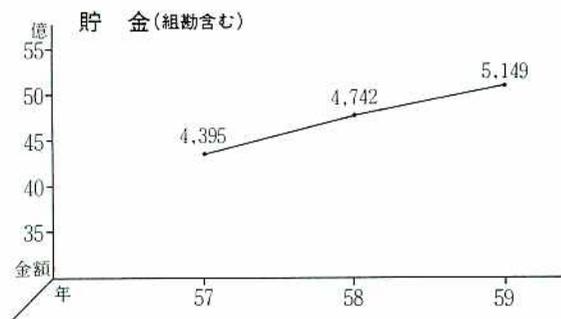
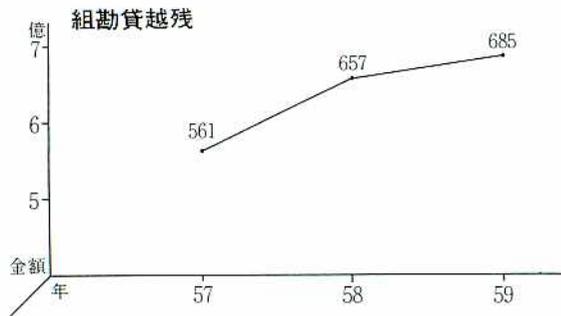
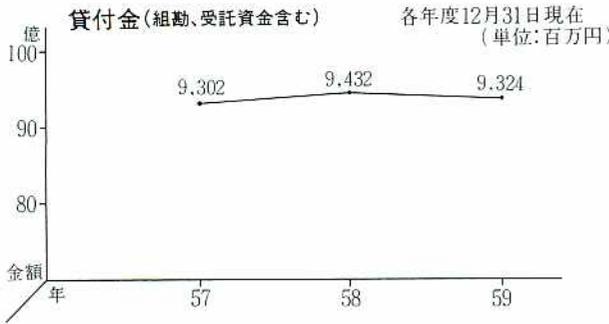
が想定され、先行き予断を許さない情勢にある。

各社銘柄別配合飼料価格表

(S60.1.1改定)

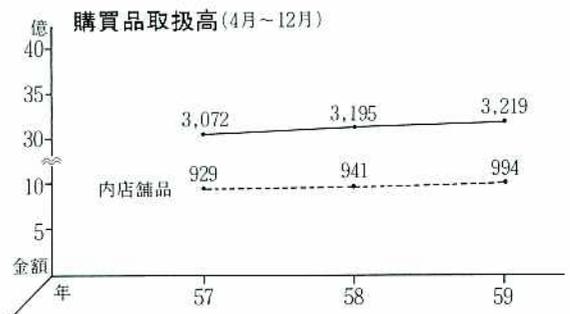
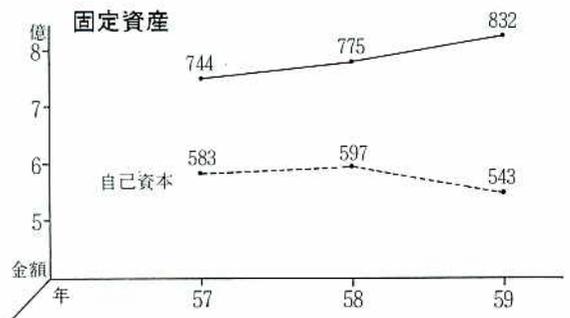
銘柄	品名	20kg		銘柄	品名	20kg		銘柄	品名	20kg	
		バラ	袋入			バラ	袋入			バラ	袋入
ホク	ニューバルキー 12	1,207	1,250	雪印	ネムロ 3 S	1,293		日甜	糖蜜飼料		1,278
	" 16	1,251	1,295		" 5 S	1,257			サンブラス		2,325
	" 18	1,279	1,315		子牛用	1,289			メイフレーク 13	1,228	
	スーパーバルギー 68	1,315			若牛用	1,214			" 16	1,251	
	" 70	1,336			カーフスターター	1,786			" 18	1,279	
	" 75	1,419			スノービーフ A	1,284			" 20	1,333	
	ニューサイト 12号	1,195			" B	1,284			P F 13	1,228	
	" 15号	1,241			ネオカーフミルク				P F 4	1,251	
	" 18号	1,267			カーフミルク		6,054		" 18	1,279	
	" 23号	1,406			カーフミール		5,968		" 20	1,336	
	パワーエース 72	1,309			カーフスターター		3,219		" 76	1,354	
	ニューバルギー 16 T	1,282			コーカロ 20	1,336	1,835		" 74	1,364	
" 18 T	1,315		" 18	1,331	1,380	" 73	1,391				
" 18 P	1,284		" 16	1,300	1,375	北海道 A 号	1,336				
乳牛 16号 P	1,251		幼牛用	1,309	1,344	" B 号	1,251				
サンフレーク	1,247	1,291	ハイフレーク育成用	1,559	1,368	P 育成用	1,214	1,251			
幼牛育成用 P	1,289	1,332	" J	1,267	1,592	産前産後	1,255	1,293			
若牛育成用 P	1,214	1,257	" S	1,303	1,322	P 人工乳	1,786	1,826			
ミルクフード B	1,786	1,835	ロイヤル 12号	1,251	1,371	ニューメイラック		5,985			
ビーフ前期	1,284	1,328	" 14号	1,241		メイゴールド		1,602			
" 後期	1,247	1,291	" 16号	1,251		ハイショージェン		756			
ミルクフード A		5,994	" 18号	1,279		プレコン A		1,315			
成鶏 17 S 号		1,396	" 20号	1,338		乳牛フレーク 16	1,215				
育スウ用前期		1,477	N カーフ A		2,361	" 18	1,251				
" 後期		1,320	" B		1,916	" 20	1,288				
新雪特配	1,315		仔牛ミルク		6,113	モーデリー 16	1,246				
雪印 18号	1,264		ヨーデルスタート(P)	1,719		" 18	1,288				
スノーフレーク 18	1,279		" チャンス(P)	1,346		" 20	1,318				
" 16	1,251		" トップ(M)	1,216		スーパーカーフミルク		5,931			
" 16 S	1,293		" (P)	1,237		カーフミール		3,302			
スノーミックス 38	1,885	1,934	イスター 15 (P)	1,176		ネオカーフミルク		6,096			
" 23	1,502		" 16 (M)	1,219		ニュースーパー		6,313			
" 13	1,203		" 16 (P)	1,237		カーフミール		1,802			
S F 16 S P	1,311		" 18	1,282		カーフスターター P		1,802			
" 18 P	1,301		" 20 (M)	1,281		仔牛用 P		1,337			
S K 飼料	2,307		" 20 (P)	1,302		若牛用 P		1,249			
雪印エコノミー	1,176		エース (P)	1,316							
ネムロ 7号	1,210		トクハイ 13 (P)		1,099						

農協財務 12月末の状況



十二月末の農協財務の主なものの状況をお知らせします。貸付金は総額で前年比九八%、一億八百万円減少しました。特に近代化資金・農林漁業資金が減っています。なお、クミカン貸残は前年比一〇四%となりましたが、一月中には、それぞれ精算されます。貯金は前年比一〇八%、四億円増加し、今年の十二月末目標残高五十五億円に向けて順調な伸びを見せております。つぎに農協の借入金は設備借

入を含めて前年比九三%と五億七千万円減で、当座借越・近代化資金を中心に全般に減少しました。固定資産は新規取得が少ないため五千四百万円減少、自己資本は七%増加しており、財務内容は安定しております。つぎに販売の支払高は馬鈴薯の豊作・牛乳の生産増等により前年比一〇六%、三億七千万円の増、購買事業はほぼ前年並の取扱で推移しております。



営農計画の樹立にあたって

草地更新率20%を目標に 北根室地区農業改良普及所

昨年の営農を振り返り、新たな年の計画を樹立中のことと思えます。

昨年度は過去に無い好天に恵まれた年でありましたが、乳生産では思った程の伸びが見られず、逆に購入飼料費の増加が顕著に現われた年でもあります。

この現象は年々強まる傾向にあり、乳飼比を高所得低下の大きな要因となっています。この現状を打破し高所得経営を目指すためには、経営技術は勿論飼養技術全般を見直した中で、今後の計画を樹立する必要があります。

一、情性の計画からの脱皮を

営農年度の始めに樹てられる営農計画は、その年の営農の全てであり、目標所得を達成する改善・実行方策を確実に明記したものであります。しかし現実には、それらを全て明記されているものは少ないように思われます。改善方策のうちの飼料費一つをとりに上げて、昨年の実績がこれだから、今年はこの位の飼料費を見込めばこの位は押れるだろうと言った具合です。

このような裏付けの薄い計画では、計画の次の日から計画倒れとなり、その営農年度を確実に乗り切ることとはなりません。

飼料費一つの設定にあつても粗飼料の量と質、給与法、あるいは頭数とのバランスなど、きめ細かな分析とチェックを実施した上で設定されるものであり他の項目についても同様の作業が必要であります。

これらの検討を十分実施し、情性に流されない計画を樹立し実行していくことが経営を改善し、所得向上をもたらしこととなりましょう。

二、長期視点に立った中での計画の樹立と実行を

地区内の酪農経営における今日的課題は、乳飼比を低下し所得を向上させることであります。言い換えれば、乳飼比を上げさせないで、個体乳量の増加を図ることであります。

このためには、自給粗飼料の量の確保と質の向上が絶対の条件であり、草地の更新・良好な植生を維持するための施肥・適

期収穫の実施などが当面の方策であります。この三つの方策のうち、どれ一つが欠けても所得向上を達成することはできません。草地の更新など今更と言った感がありますが、草地更新は草地酪農の基本であり、当面二〇パーセントの更新が必要であります。

この実施には、多額な投資を必要とし、しかも利益の発現が鈍いことから現況では七パーセントと低い更新率に抑えられていますが、今こそ将来展望に立つて草地の更新を実施することが必要です。高所得経営を目指し、今年から草地更新を実施しましょう。

馬鈴しよ振興対策協議会 定期総会開催される!!

馬鈴しよ振興対策協議会の定期総会が去る一月二十二日、農協大会議室で開催されました。

篠水会長の挨拶、鷺見副組合

長、北根室地区農業改良普及所

松岡所長の祝辞のあと、上原徳保氏を議長に選出し議事に入りました。

昭和五十九年度の収支決算報告については原案通り可決され

昭和六十年度の事業計画案については、次の通り決定いたしました。

一、馬鈴しよ栽培学習会の開催

- 一、管外研修の実施
 - 一、採種ほ管理共励会の実施
 - 一、馬鈴しよ畑実測の立会
 - 一、病株判定共励会の実施
 - 一、その他
- また、役員の改選が行われ、次の通り決定しました。
- 敬称略
- 会 長 上原徳保(依橋高台)
 - 副会長 安達 勉(東武佐)
 - 監 事 武田 勇(豊岡)
 - 真嶋正義(中標津)
 - 真嶋正義(中標津)
 - 顧問 篠水静男(北武佐)

昭和五十九年度 受託乳量等について

五十九年度の受託乳量は表1の通りです。年始の舎飼期は順調に推移したが、放牧期に入り寒暖が激しく伸び悩んだ。秋期に入り再び順調に生産が伸びたが結果的には一〇三・六%で営農計画画の一〇四・九%より若干下廻りました。

乳代は五十九年度も据置きとなり、(基準取引価格はアップ、補給金はダウンで調整)五十八年度より〇・一三円安く、原因は乳成分の低下と六月から酪農指導体制整備事業費のkg当り一円の拠出金によると思われる。

乳成分については当初より前年を下廻り、十月から上向いている。この推移は乳量と共に全道も同じ傾向です。

なお、五十九年度受託乳量ベストテンは表2の通りで、一頭当りの乳量は五、六〇三kgと予想されます。

表1 59年度(1月~12月)受託乳量等

No.	乳量 kg	前年比 %	乳代 円	脂肪 %	無脂固形 %	乳代のうち
						補給金 円
1	4,087,680.0	103.8	94.87	3.72	8.44	17.27
2	3,692,090.0	108.3	94.47	3.73	8.53	15.72
3	4,039,630.0	106.2	93.30	3.71	8.54	16.50
4	4,393,600.0	103.4	95.78	3.72	8.56	16.80
5	5,023,650.0	102.6	95.11	3.65	8.53	16.82
6	5,584,070.0	101.0	93.01	3.59	8.64	16.33
7	5,631,920.0	97.7	93.49	3.57	8.59	16.58
8	5,678,410.0	103.7	93.15	3.55	8.42	15.81
9	5,475,320.0	105.9	91.70	3.63	8.39	14.04
10	5,333,140.0	104.3	92.12	3.71	8.48	14.67
11	4,686,320.0	105.1	92.24	3.71	8.53	14.21
12	4,527,780.0	105.0	92.56	3.77	8.42	14.32
計	58,153,610.0	103.6	93.40	3.67	8.51	15.72

表2 59年度乳量ベストテン

氏名	乳量 kg
竹下日吉	585,144
開陽牧場	536,389
古沢翠	410,824
松本正通	390,304
佐藤道嘉	372,369
吾妻紀己夫	368,641
佐藤末美	367,946
鷺見孝	359,428
川村清身	355,255
国光昭	349,488

予告

育成牛飼養 管理改善講習会 行われる!!

講師
オールインワン社
代表取締役
木村 勝 紀氏他一名

開催日時
二月二十八日午前十時半

場所
農協大会議室

主催 中標津町農協
後援 中標津乳牛改良同志会

口の香り — 口臭とは —

町福祉課

人に近づいて話をした時、その人の口から出る「いき」のにおいが強いと相手によっては幻滅を感じたりしていやなものです。口臭は色々な病気で生じますが最も多いものは口の中の汚れと歯と歯ぐきの病

気によって生ずるのです。歯の表面についているプラーク(歯垢)や食べかすが細菌によって腐敗や発酵して悪臭が出ます。むしろ歯を放置した

と、むしろ歯や歯ぐきの病気が早く目に治すことが大切です。

る強い飲食物を食べた後におこるもので、これは一時的なものです。自分が発散する臭いに対しては鼻がなれて、臭いがわからなくなるので自分では気づかず、人に注意されてはじめて気づくことが多いものです。

ニンニクなどの臭いは、臭いが強くなるのはそのためです。

酪農最新技術

受精卵移植 ①

雪印乳業中標津工場 徳永隆一

近年、バイオテクノロジーが紙上を賑わしておりますが、新しい分野で生命科学と訳され、発酵・応用微生物・酵素・組替え遺伝子技術などの学問の集積であり、その成果は医薬品・食品・農畜産分野で期待されております。酪農畜産部門でのバイオテクノロジーは、受精卵移植が大きな話題となっており、皆さまにおかれましても関心度の高い分野であり、今後、受精卵移植の普及に際しご協力を願うと共に酪農経営安定の一助となるよう努力致しております。

●受精卵移植とは

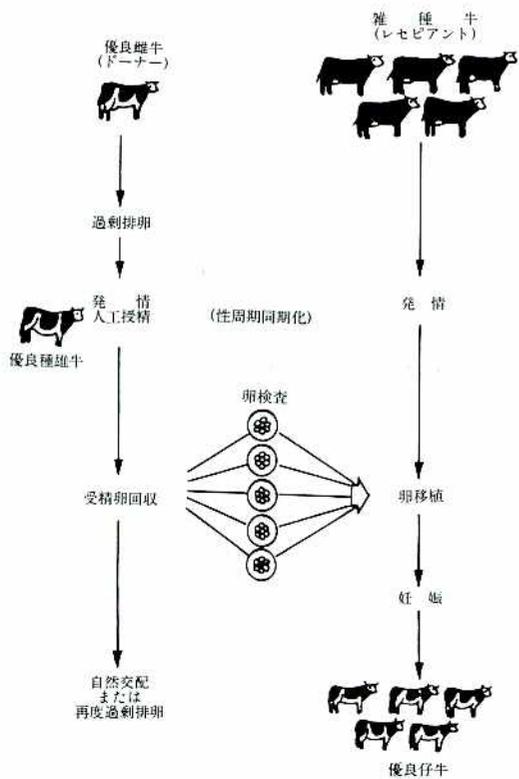
受精卵移植は通常E・Tの略称で呼ばれ、定義は動物(ドナ)の生殖器から着床前の受精卵を取り出し、他の動物(レシピエント)の生殖器に移して、着床・妊娠・分娩させる技術である。

血統がよく体格的に優れ、高い能力をもつ雌牛に人為的な処置を施し、多数の受精卵をつくり、その卵を回収し、他の雌牛

の子宮内に移植して仔牛を生産する。牛の場合、一年一産一仔が普通のため、一頭の雌牛から一生に七〜八頭の仔牛しか生産できない。しかし、E・T技術を使うことにより一頭の牛から一度に約七個の受精卵が採取でき、しかも、その卵を別の雌牛に移植することから、一年間四回、合計二十八個の受精卵が採取可能となる。従って、一生に数十頭〜百数十頭もの優秀な仔牛を生産できる可能性を充分もっています。

その概要については図のとおり

受精卵移植のしくみ



りです。この技術は北大・農林省など各地の研究機関で取組み、また民間では雪印乳業中標津・別海両工場、長沼研究所で取り組んでおり、その成果は着々とあがっております。

●受精卵移植の利点

一、優良雌牛から優れた遺伝形質を受継いだ仔畜を一時に多数生産できることから、家畜の改良速度の促進が図れる。
二、低能力の家畜から高能力な仔畜生産が可能となる。
三、双仔生産が人為的に可能と

なり、特に肉用牛の増産に有効である。
二、受精卵の凍結技術の開発に伴ない、広域流通が可能となり生体の輸送経費の低下につながる。また外国から凍結受精卵を輸入することも可能。
三、受精卵の分割移植により一卵性双生児の生産が可能となり、分割卵細胞を基に雌雄判定も可能である。
四、絶滅の危機にある種の保存や遺伝子工学の導入に伴なう基礎技術としての応用。
(次号につづく)

生活講座 34

くらしに目を向けて

北根室地区農業改良普及所

昭和も六十年と還暦をむかえました。これを期に経営もさることながら、生活についても見直す年にしたいたいです。

私達は、より豊かな生活をめざして働いています。

「豊かな生活」この言葉の持つ意味は何でしょうか。経済的・環境的な面に加えて、さらに精神的に心の豊さをもてる生活態度を言うのではないのでしょうか。

農業は今、生産価格の低迷や多額の累積負債を抱え、最も苦しい時を迎えております。この時こそ、主婦の力を発揮し家庭を守らねばなりません。

一、健康に感謝しよう

健康のありがたさは、病気になるって初めて気付くものです。今年には家族そろって健康診断を是非受けましょう。

家族の健康を守る上で、主婦は大きな役割を担っております。

食事の良い習慣・悪い習慣は必ず健康に影響を及ぼします。

死亡率の高い脳卒中・心臓病・ガンなどの成人病は、伝染病のように外から感染するのではなく、悪い生活習慣の積み重ねにより、ジワジワと成人病になりやすい芽をつくりまします。

主婦は、家族の好みだけでなく献立のバランスも考え、特に冬の間の野菜不足に気をつけて食事づくりをして下さい。

二、生活の長期計画を

経営に携わるのは、おおむね三〇―三五年位です。

子供の成長・自分達の将来設計をたて、実現にむけて家族全員で頑張りましょう。

三、経営計画に主婦も参画を

農業所得は、家族労働の汗の結晶です。

農作業に従事する主婦は単なる労働者であってはなりません。

営農計画樹立に当たり、主婦の眼から見た細かい提言をおこない生産の向上、経営費の節減に努めると共に、自家の負債等も理解しましょう。

家計費は経営の延長にほかなりません。

四、家計管理でムダを省こう

家計簿記帳は昔から言われていますが、なかなか実行できておりません。

今年には綿密な予算をたて、信念を持ってやりとげましょう。

年間の家計費も四〇〇―五〇〇万円と高額な時代を迎えました。生活レベルを下げることは難しいことです。耐久消費材の購入はできるだけ押えらるとともに、無理・無駄のない家庭管理につとめましょう。

主婦は家庭の「太陽」です。

家族のため笑顔で頑張りましょう。



第十二回理事会

開催月日 十二月二十六日

開催場所 農協役員会議室

議案

一、共済規程の変更について

原案どおり承認され決定しました。

二、出資金の減口について

後継者に経営委譲を行ってある事で原案どおり承認され決定しました。

三、農業協同組合法第九十四条

第三項の規程に基づく道の検査の結果、改善を要する事項についての回答について

各々改善事項の回答について審議がなされ原案どおり決定しました。

四、畑作農家緑肥対策助成金について

緑肥対策助成金

一、四二二千元

原案どおり承認され決定しました。

五、借入金申込みについて

耕地整備資金 七一〇千元

畜産振興資金

七、二〇〇千元

自作農再建整備資金

概算 四〇、〇〇〇千元

各補助事業完了に伴う公庫資金 四一、八八〇千元

道・公社営事業の農林公庫資金 一一、七四〇千元

原案どおり承認され決定しました。

六、昭和六十年年度営農計画樹立

に当たっての基本方針(案)及び昭和六十年年度営農計画書作成資料について

原案どおり承認され決定しました。

七、肥料特別対策費支出について

系統肥料特別対策費支出額

六、三四三、八四三元

支出期日及び方法

シリーズ(最終回)

報徳実行の勧め

お金に振り廻されない

誰でもできる報徳実行の勧め

●実行にはシステム(体制)を身につける
お金のつき合い方を読んで

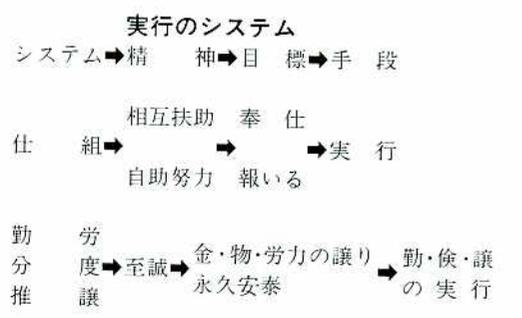
昭和五十九年十二月二十六日
組勤又は普通貯金に振込み
原案どうり決定しました。
〈報告事項〉
一、農協学校へ役員研修申込み

あなたの日常とどう違いますか。一笑にふしてはダメです。実行がむずかしいのです。いまから一五〇年前、二宮尊徳は、困窮した農民生活をみて「報徳任法(法徳事業)」「システム」を考え、実行し、六百余村の農民・藩主・旗本の生産、財政を再建復興した実績がいまも残っています。さて、大きな会社・商家には多くの従業員が働いており、お金の決裁が行われていますが間違いが起らないのはなぜでしょう。それはシステム一貫した組織・方式・体制が整っているからです。

農漁家に経済の差ができるのは、その家庭の中にシステムが無いからです。その方法が、これから申し上げる報徳です。どんな時代、どんな社会にも変らない、人生の続く限り、もっとも確実で、誰でも実行できる完全な道です。このシステムを身につけましょう。

●報徳とは
ふだん使わない言葉ですから「古い、価値がない」と思ったら大間違い。
徳というのは、人間の場合は能力とか才能のことです。報徳では人間ばかりでなく、宇宙間すべてのもの天地はもとより、犬にも、ネコにも、作物ばかりでなく雑草にも徳があるということです。私たちは、世の中に生をうけ、天地のお蔭、すべての人びとのお蔭、あらゆる物質のお蔭で生かされているのです。間違っても憲法に書いている人権や生きる権利で、生きているのではありません。

ここに気がつけば、日頃、お世話になっている人びとに、ご恩を返さなければならぬ。物を大切に使用しなければならぬ。天地のお蔭に感謝(土作り・海を美しく)しなければならぬ。日頃のお蔭にお返しをする。これが「報いる」ということ



- (1) 道徳的には、受けた恩恵に感謝し、恩徳を返すこと。
- (2) 経済的には、物のはたらき、値うちを人間に役立つように実現すること。
- (3) 教育的には、天から与えられた個性や才能を豊かに伸ばすこと。

● 定価/一か月1,870円
● お申し込みは農協へ

地域振興に貢献する 営農集団を訪ねて……

▶ 本紙十面でも活動事例を紹介



何もむずかしいことではありません。あたりまえのことをあたりまえに実行することです。

検査成績

12月	乳量	前年比
上旬	1,487,180.0	104.9
中旬	1,459,180.0	104.9
下旬	1,581,420.0	105.3
12月計	4,527,780.0	105.0
4月より累計	46,334,210.0	103.0

月別	ランク	0	1	2	3以上
	11	58年 789	87	9	0
12	58年	799	72	16	0
	59年	795	79	9	2

氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬	
西山一義	0	0	0	真野光章	1	0	0	武田淳志	0	0	0	
佐々木邦夫	0	0	0	寺島憲治	0	0	0	後木意子	0	0	0	
赤波江一彦	0	0	0	佐藤藤忠	0	0	0	久保栄興	0	0	0	
日下一芳	0	0	0	佐藤藤和	0	0	0	新井真博	0	0	0	
加茂正毅	0	0	0	佐藤藤和	0	0	0	片野博	1	0	0	
佐々木政行	0	0	0	塩田専治	0	0	0	第二俣落地区				
三友盛行	0	0	0	五十嵐徳次	0	0	1	西村徳守	0	0	0	
高島真作	0	0	0	田中本輝	0	0	0	西垣洋	0	1	0	
福島信起	0	0	0	山本秀和	0	0	0	保科清	0	0	0	
古本多一	0	0	0	安達賀詔	0	0	0	松岡喜代之助	0	0	0	
中村敏夫	0	0	0	志賀賀正	0	0	0	田代昭	0	0	0	
真野勇夫	0	0	0	志賀賀正	0	0	0	井ノ口定則	0	0	0	
多田俊夫	0	1	1	篠永栄	0	0	0	安江持孝	0	0	0	
小岩正	1	0	0	俣落地区			齊藤	江持昭	0	0	0	
伏見哲平	0	0	0	原栄一	0	0	1	山宏幸	1	0	0	
中川一平	0	0	0	大木敏夫	0	0	0	山口宏幸	1	0	0	
武佐地区			0	小林金司	0	0	0	峰松秀樹	1	0	1	
丹羽孝	0	0	0	板橋松寿	1	0	0	沖一美	0	0	0	
丹羽賢	1	0	0	岩井昇好	0	0	0	片岡宅次	1	0	0	
中上哲徳	0	0	0	服部一幸	0	0	0	弾正原正春	0	0	0	
工藤正儀	0	0	0	遠藤藤幸	1	0	0	遠藤直昭	0	0	0	
舟橋清高	0	0	0	高橋文夫	0	0	0	佐伯直行	0	0	0	
酒井清志	0	0	0	高松村由	0	0	0	来栖寛	0	0	0	
目黒雅隆	0	0	0	小山武春	0	0	0	川村清身	0	0	0	
工藤重美	0	0	0	本村正弘	0	0	0	加藤原蝶七	1	2	2	
児玉慶和	0	0	0	管村弘志	0	0	0	萩原昇	1	0	0	
白田慶和	0	0	0	上村重光	0	0	0	星野昇	0	0	0	
井口精一	1	0	1	上村力	0	1	0	滝本義明	0	0	0	
川上隆	2	0	0	松本正通	0	0	0	滝ヶ平義明	0	0	0	
長谷川寿夫	0	0	0	藤原信雄	0	0	0	内山栄作	0	0	0	
花中武治	0	2	0	藤遠藤忠	0	0	0	八木明治郎	1	0	0	
奥村保章	0	0	0	阿部稔	0	0	0	中浦健雄	0	0	1	
萱岡信二	0	0	0	上ヶ島利春	0	0	0	前原秀隆	0	0	0	
高橋昌信	0	0	0	山崎民	1	0	0	町田芳照	0	0	0	
中塚秀夫	0	0	0	藤田誠	0	0	0	房川喜清	0	0	0	
藤原勝一	0	0	0	藤田持一	0	0	0	宮脇正保	0	0	1	
佐藤敏昭	0	0	0	藤田幸男	0	0	0	富谷村茂	0	0	0	
佐藤一賢	0	0	0	遠藤与畏	0	0	0	武田三郎	0	0	0	
清原一稔	0	0	0	宮田実	0	0	0	藤井弘美	0	0	0	
湯山幸男	0	0	0	鷺見孝	0	0	0	北村一仁	0	1	0	
門馬正志	0	0	0	真部愈	2	2	1	杉田匡視	0	0	0	
中塚文夫	1	1	0	渡田利	0	0	0	杉本義一	0	0	0	
石原竜雄	1	1	1	田代沢武	0	0	0	田佐藤康	0	0	1	
西井武	0	0	0	相沢直行	0	0	0	松本幸次	0	0	0	
土井上一	0	0	0	太古瀬敏弘	0	0	0	飯野盛国	0	0	0	
土井正一	0	0	0	小谷盛政	0	0	0	横田下吉	0	0	0	
小沼佐太	0	0	0	秋山勉	0	0	0	柳竹田治郎	0	0	0	
熊谷正	0	1	0	齐藤定雄	0	0	0	青木喜三	0	0	0	
山本雪信	0	0	0	広瀬沢勇	0	0	1	青木ふさ子	0	0	0	
				笠原良夫	0	0	1	関又左門				
								横田好一	0	0	0	

質のよいミルクをつくるために これだけには守りましょう。

6つのルール

- 手と乳房を清潔にすること
- 搾乳装置を正しく選び正しく使うこと
- ミルクの適切な冷却と貯蔵
- 搾乳が終るたびに洗浄
- ライナーとミルクチューブの定期交換
- ミルクシステムの定期点検

※検査ランク2の場合は当日出荷乳量に1kg当り5円、3以上の場合には50円のペナルティが課せられます。

12月乳質

氏名	上旬	中旬	下旬
鈴木修	0	0	1
高橋一男	0	0	0
高平幸夫	0	0	0
中本要	0	0	0
半沢利平	0	0	0
国見一男	0	0	1
国見実雄	0	0	0
斉藤哲雄	0	0	1
斉藤栄七	0	0	0
伊藤秀子	0	0	0
千代清一	1	1	0
村山直行	0	0	0
山崎隆	1	0	0
後藤信夫	0	0	1
斉須清志	0	0	0
今井靖清	0	0	0
山田昭男	0	0	0
房川喜延	0	0	0
井上亮夫	0	0	0
笠井剛	0	0	0
赤堀岩男	0	0	0
鈴木敏夫	0	0	0
開陽牧場	1	1	1
俵橋地区			
名越優	1	0	1
乾雅晴	0	0	0
乾洋	0	0	0
伊東武	0	0	0
大山富雄	1	0	0
山下孝二	0	0	0
北川正治	1	3	0
水本正二	0	0	0
水本みどり	0	0	0
山本正八	0	0	0
榎田英雄	0	0	0
穴吹貞明	0	0	2
佐藤きえ子	0	0	0
野口昭雄	0	0	0
野口史郎	0	0	0
太田功	0	0	0
岡次郎	0	0	0
金安有雄	0	0	0
高野雄	1	0	0
中野隆弘	0	0	0
工藤清	1	0	0
赤波江清夫	1	0	1
沢口俊夫	1	0	0
桜井義雄	0	0	0
西山大健	0	0	0
大西一郎	0	0	1
福島明	0	0	0
下川憲市	0	0	0
三輪貞夫	0	0	0

氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬
当幌地区							
飯島光五郎	0	0	0	長瀬貞義	0	0	0
飯島清市	0	0	0	石崎多門	0	0	0
奥田勝佳	0	0	0	林仁一郎	1	0	0
奥田建雄	0	0	0	高藤祐蔵	0	0	1
中山進一	0	0	0	連田弘	1	0	1
阿部俊勝	1	0	0	永谷雄幸	0	0	1
鈴木祥幹	0	0	0	長縄忠勝	0	0	0
西垣丈夫	1	3	1	麻郷地信	0	0	0
小原治	0	0	0	小針晴信	0	0	0
吉田政行	0	0	0	花川秀一	0	0	0
竹村満次	0	0	0	古沢翠	0	0	0
高橋常夫	0	1	0	花井輝男	0	0	0
筒井富男	0	0	0	岡部実	0	0	0
筒井良秋	0	0	0	渡辺善行	0	0	0
室井太吉	0	0	0	松隈健二	0	0	0
安田稔	0	0	0	古瀬豊	1	0	0
山田一吉	0	0	0	藤本久夫	1	0	0
松田正義	0	0	0	小川清	0	0	0
舟田正	0	0	0	佐藤道嘉	0	0	0
菊地良	1	1	0	佐藤末美	1	0	0
遠田要三	0	0	0	佐藤拓	0	0	0
西山隆				佐藤永雄	0	0	0
長正路清	0	0	0	佐藤東	0	0	0
大野富夫	0	0	1	望月幸男	2	1	1
吉成ハナ子	0	0	0	白築博	0	0	0
福村守	0	0	0	武田勇	0	0	0
遠藤弘成	0	0	0	高橋敏夫	0	0	0
唐崎幸司				熊倉彦吉	0	0	0
中標津地区							
坂一	0	0	1	小林正六	0	0	0
坂恭民	0	0	0	阿部正三	0	0	0
吉川晴久	0	0	0	佐藤男	0	0	0
滝場慎二	1	0	0	開陽地区			
久保慶一郎	0	0	0	土井昭男	0	0	0
久我良純	0	0	0	向館金吾	0	0	0
正城一	0	0	0	山田輝男	0	0	0
荒昭一	0	0	1	浅野トミ子	0	0	0
桜井幸一	0	0	0	吾妻紀己夫	0	0	0
佐々木繁雄	0	0	0	鈴木嵩			
佐藤信義	2	0	0	桜井寿夫	0	0	0
三森章司	0	0	0	高橋勝義	0	0	0
下山幸一	0	0	0	中本栄二	0	0	0
				丸田良夫	1	0	0

検査成績

1月	乳量	前年比
上旬	1,401,980.0	104.5
中旬	1,380,670.0	105.0
下旬	1,485,570.0	103.8
1月計	4,268,220.0	104.4
4月より累計	50,602,430.0	103.2

月別	ランク				
	0	1	2	3以上	
12	58	789	87	9	0
	59	795	79	9	2
1	59	795	80	10	0
	60	785	87	4	2

氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬
西山一義	0		0	真野光章	1		0	武田淳志	1		1
佐々木邦彦	0		0	寺島憲治	0		0	後木保栄	0		0
赤波江一芳	0		0	佐藤忠男	0		0	久保真博	0		0
日下正毅	0		0	佐藤和男	0		0	新井真博	0		0
加茂政行	0		0	塩田専治	0		0	片野博	0		0
佐々木盛行	0		0	五十嵐徳次	0		1	第二俣落地区			
三友盛行	0		0	田中輝繁	0		0	西村徳守	0		0
高島貞作	0		0	山本秀夫	0		1	西垣洋清	0		1
福田雄起	0		0	安達和永	0		0	保科清	1		0
本多萌夫	0		0	志賀詔一	0		0	松岡喜代之助	0		0
中村敏夫	0		0	志賀正治	0		0	田代昭	1		0
真野勇夫	0		0	篠永栄	0		0	井ノ口定則	0		1
多田俊夫	0		1	俣落地区				安江孝男	0		0
小岩正一	1		1	原栄一	0		0	鈕持昭	0		0
伏見哲平	0		0	大木敏夫	0		0	斉藤靖	0		0
中川一平	1		0	小林金司	0		0	山口宏幸	0		0
武佐地区				板橋松寿	0		0	峰松秀樹	0		1
丹羽孝一	0		0	岩井昇	0		0	冲一美	0		0
丹羽賢一	0		0	服部一好	0		0	片岡宅次	0		1
中上哲雄	1		0	遠藤幸一	0		0	弾正昭	0		0
上原徳保	0		0	遠藤幸一	0		3	遠藤直行	0		0
工藤正義	0		0	高橋文夫	0		0	佐伯征次	0		0
舟橋清高	0		0	松村晴由	0		1	来栖寛	0		0
酒井清志	0		0	小山美茂	1		1	川村清身	0		0
目黒雅隆	0		0	本村正春	0		0	加藤繁七	1		1
藤重光儀	0		0	管原弘志	0		0	萩原蝶	0		0
児玉彦和	0		0	上村弘志	0		0	星野昇司	0		0
白田慶一	0		0	上村重光	0		0	滝本広	0		0
井口精一	0		0	上村力	1		0	滝ヶ平義明	0		0
川上隆	0		0	松本正通	1		0	内山明作	0		0
長谷川武寿	0		0	藤原信雄	0		0	八木明治郎	1		1
花尻由治	0		1	遠藤忠義	0		0	中浦健雄	0		0
中条保章	0		0	阿部稔	1		0	前原秀隆	0		0
奥村信二	0		0	上ヶ島利春	0		1	町田芳照	0		0
菅岡昌信	0		0	山崎民	0		1	房川喜清	0		0
高橋昌信	0		1	藤田誠	0		0	宮脇正夫	0		0
中塚秀夫	0		1	藤田持幸	0		0	富沢保夫	0		0
藤原勝文	0		0	遠藤幸男	0		0	武田三郎	0		0
林敏昭	0		0	宮田実	0		0	藤井弘美	0		0
佐藤一広	0		1	鷺見孝愈	1		1	北村一仁	0		0
清原賢一	0		1	真部利	0		0	杉本匡視	0		0
湯山幸男	0		0	渡田代義	0		0	杉本義一	0		0
湯門正志	0		0	相沢武雄	0		1	佐藤康男	0		0
中塚文夫	0		0	太田直行	1		0	松本盛次	1		0
石原竜雄	0		0	古瀬敏弘	0		0	飯野国雄	1		0
西井武	0		0	小谷盛一	0		0	竹下日吉	0		0
土井信一	0		0	秋谷政一	0		0	柳田治郎	0		0
上井正一	0		1	齊藤勉	0		0	青木喜三	0		0
小沼佐太	0		0	広瀬定雄	0		0	青木ふさ子	0		0
熊谷正	0		0	半沢勇雄	0		0	関又左門			
山本雪信	0		0	笠原良夫	0		1	横田好一	0		0

質のよいミルクをつくるために これだけは守りましょう。

6つのルール

- 手と乳房を清潔にすること
- 搾乳装置を正しく選び正しく使うこと
- ミルクの適切な冷却と貯蔵
- 搾乳が終るたびに洗浄
- ライナーとミルクチューブの定期交換
- milkingシステムの定期点検

※検査ランク2の場合は当日出荷乳量に1kg当り5円、3以上の場合には50円のペナルティが課せられます。

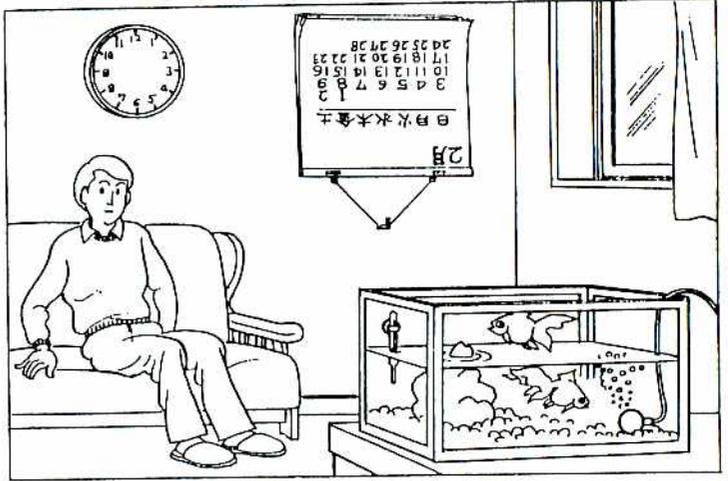
※中旬は悪天候によりサンプル採集不能のために中止。

1月乳質

氏名	上旬	中旬	下旬
鈴木修	1		0
高橋一男	1		1
高平幸夫	0		0
中本要	0		1
半沢利平	0		0
国見一男	1		2
国見実	0		1
斉藤哲雄	0		1
斉藤栄七	0		0
伊藤秀子	0		1
千代清	1		0
村井直行	0		0
山崎隆	0		0
後藤信夫	0		1
須清志	0		0
今井靖清	0		0
山田昭男	0		0
房川喜延	0		0
井上亮夫	0		0
笠井剛	0		0
赤堀岩男	0		0
鈴木敏夫	0		0
開陽牧場	0		3
俵橋地区			
名越成優	0		0
乾晴雅	0		0
乾洋	0		0
伊東武	0		0
大山富雄	0		0
山下孝二	0		0
北川栄正	1		0
水本みどり	0		0
山本正八	0		0
榎田英雄	0		0
穴吹貞明	0		2
佐藤きえ子	0		0
野口昭雄	0		1
太田功郎	0		0
岡次郎	0		0
金子安有	1		1
高野国雄	0		1
中野勇	0		0
工藤隆弘	0		2
赤波江清	0		1
沢口俊夫	0		1
桜井義雄	1		1
西山健郎	0		0
大西一英	1		1
福島昭憲	0		0
下川原政市	0		0
三輪貞夫	0		1

氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬
当幌地区							
飯島光五郎	0		0	長瀬貞義	0		0
飯島清市	0		0	石崎多門	0		0
奥田勝佳	0		0	林仁一郎	0		0
奥田建雄	0		0	高藤祐藏	1		1
中山進一	0		1	連田弘	1		1
阿部俊勝	0		0	永谷雄幸	0		1
鈴木祥幹	0		0	長縄雄弘	0		0
西垣丈夫	2		1	麻郷忠勝	0		0
小原治	0		0	小針晴信	0		0
吉田正行	1		0	花川秀一	0		0
竹村満次	0		0	古沢翠	0		0
高橋常	0		1	花川稔	0		0
筒井富男	0		0	今井輝男	0		0
筒井良秋	0		0	渡辺善行	0		0
室井正祐	0		1	松隈健二	0		0
安田一穂	0		0	古瀬久豊	0		0
松田正男	0		0	藤本久夫	0		1
舟田正義	0		0	小川清	0		1
菊地良	1		1	佐藤嘉美	1		0
遠田要三	0		0	佐藤美弘	0		0
西山隆	0			佐藤永雄	1		0
長正路清	0		0	佐藤束	0		0
大野富夫	0		1	望月幸男	0		0
吉成ハナ子	0		0	白築博	0		0
福村守	0		0	武田勇	0		0
遠藤弘成	0		0	高橋敏夫	0		0
唐崎幸司				熊倉彦吉	0		0
中標津地区							
緩坂欣一	0		0	小林茂夫	1		0
緩坂恭民	0		0	阿部正三	0		0
吉川晴久	0		0	佐藤正三	0		0
滝場慎二	0		0	開陽地区			
久保慶一郎	0		0	土井上昭	0		0
久我良夫	0		0	向館金吾	0		0
正城純一	0		0	山田輝男	0		0
荒昭一	0		0	浅野トミ子	1		0
桜井幸一	0		0	吾妻紀己	0		0
佐々木繁雄	0		0	鈴木嵩			
佐藤信義	0		0	桜井寿夫	0		0
三森章司	0		0	高橋勝義	0		0
下山幸一	0		0	中本栄二	0		0
				丸田良夫	0		0

間違いさがし



この絵の中には、いくつ間違いがあるでしょうか。間違いを見つけて、その数をハガキに書いて送って下さい。

〔応募規定〕

①官製ハガキに答えを書いて送って下さい。

②あなたの氏名・住所・年齢を書いて下さい。

③対象者Ⅰ小・中学生

④宛先Ⅰ中標津町東七条南二丁

目 中標津町農協組織広報係
締切日Ⅱ二月二十日まで

★応募下さった方には全員参加賞を差し上げます。なお、正解者には当り賞を贈呈いたしますので多数応募下さい。
★発表は四月号紙面で行います。

〔十二月号の当選者〕

十二月号の正解は「五つ」（下の図の○印）でした。応募者数

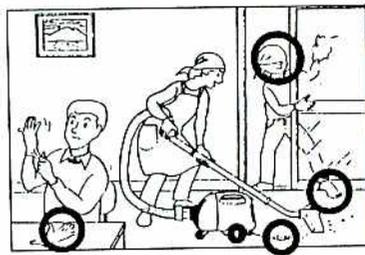
九名で正解者は二名でした。

正解者は次の方々です。

高嶺 小林 稔くん

南俣橋 伏見しのぶちゃん

〈12月号の間違い箇所〉



知っておきたい

税の知識

〈根室税務署〉

●所得税の確定申告は正しくお早めに

五十九年分の所得税の確定申告は、二月十六日から受付が始まります。申告期限は三月十五日ですが、期限間近になりますと税務署は大変混雑し、落ちついで相談できなかつたり、長時間お待ちいただくことにもなりますので、確定申告はできるだけ

表紙写真

今月号の表紙写真は厚岸地区の小山宏子さん二十七才です。四年前に結婚されましたが、親類に協議家はいまありませんので、ご両親が大変心配されたようですが、今では一人前とはいかないまでも、トラクターに乗って作業するなど、一通りの知識は身につけて、ご主人と共に頑張っています。
また、若妻役員として地区の催し物に出席し多くの仲間とふれ合うことが楽しみのお子さんや生まれる前は、編み物やお菓子作りを楽しんでいましたが、二人の男の子もまだまだ小さいため、思っように出来ないと明るく笑う若妻さんです。



け早めにお済ませください。
〔正しい確定申告を〕
所得税は、納税者が自分での間の所得とその税額を正しく計算して申告し、納税するといふ申告納税制度をもっています。
昨年一年間の所得と税額を正しく計算し、お早めに申告と納税を行ってください。
〔白色申告者も收支内訳書の添付を〕
五十九年度の所得税法改正により、事業所得や不動産所得、山林所得を生ずべき業務を行っている場合（青色申告書を提出する場合を除く）は、五十九年に、その年の総収入金額や必要経費の内訳を記載した收支内訳書を添付しなければならぬことになりました。



税のシンボルマーク